

【中国】CAICT、中国におけるモバイル産業の新型コロナ対応事例集を発表

中国情報通信研究院（CAICT）は4月9日、中国におけるモバイル産業の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）への対応事例集を発表した。同事例集は移動体通信事業者業界団体のGSMA、中国5Gアプリケーション産業連盟（5G AIA；5G Applications Industry Alliance）との共著で、中国語及び英語版の両方が発行されている。

事例集は六つの分野（4G/5G 網構築、5G+医療、5G+都市制御、5Gによる生産再開保障、産業エコシステム構築及びモバイル通信ビッグデータによる都市管理支援）における八つの事例を取り上げ、多方面からモバイル産業がCOVID-19対策で発揮した重要な役割を紹介した。

5G医療の応用事例では、病患の診療時間の短縮や、診察医師及び画像診断医の業務負荷の大幅減、更には診断効率の向上にもつながると紹介されている。また、5G+都市制御の事例としては、革新的な体温測定手段の利用により、人の群れであっても体温の個別同時測定をリアルタイムに行うと同時に、動いている人々の映像ビデオを5G無線通信によりパソコンや携帯APPに伝送し、マルチスレッド化されたモニタリングができることが挙げられている。生産再開の支援としては、電力システムの巡回ロボットによる感染症発生期間中の電力供給のほか、5Gのアプリケーションストア（<http://www.appstore5g.cn>）を通じた企業間の連携、企業間ニーズのマッチングの促進による経済社会の正常復帰に寄与した事例などが挙げられている。